

台風第5号の今後の見通し

台風第5号は日本の東を北上し、12日未明から朝にかけて福島県に最も接近し、福島県に上陸する可能性もある。**大雨による土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風に厳重に警戒し、高波に警戒！**
最新の防災気象情報を活用し、早めの防災対応を！

- 台風第5号は、10日9時現在、日本の東にあって、1時間におよそ15キロの速さで北へ進んでいます。中心の気圧は985ヘクトパスカル、最大風速は25メートル、最大瞬間風速は35メートルとなっています。
- 台風の接近により、12日は非常に激しい雨が降り、中通りと浜通りでは警報級の大雨となる見込みです。
- 海上では、台風の接近する12日は猛烈な風が吹き、大しけとなるでしょう。
- キキクル（危険度分布）等を活用して早めの防災対応をとってください。
- **土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風に厳重に警戒！高波に警戒！**
- 雷や竜巻などの激しい突風、高潮に注意。

今後の予想を含めた最新の情報は、気象台が発表した気象情報をご利用ください。

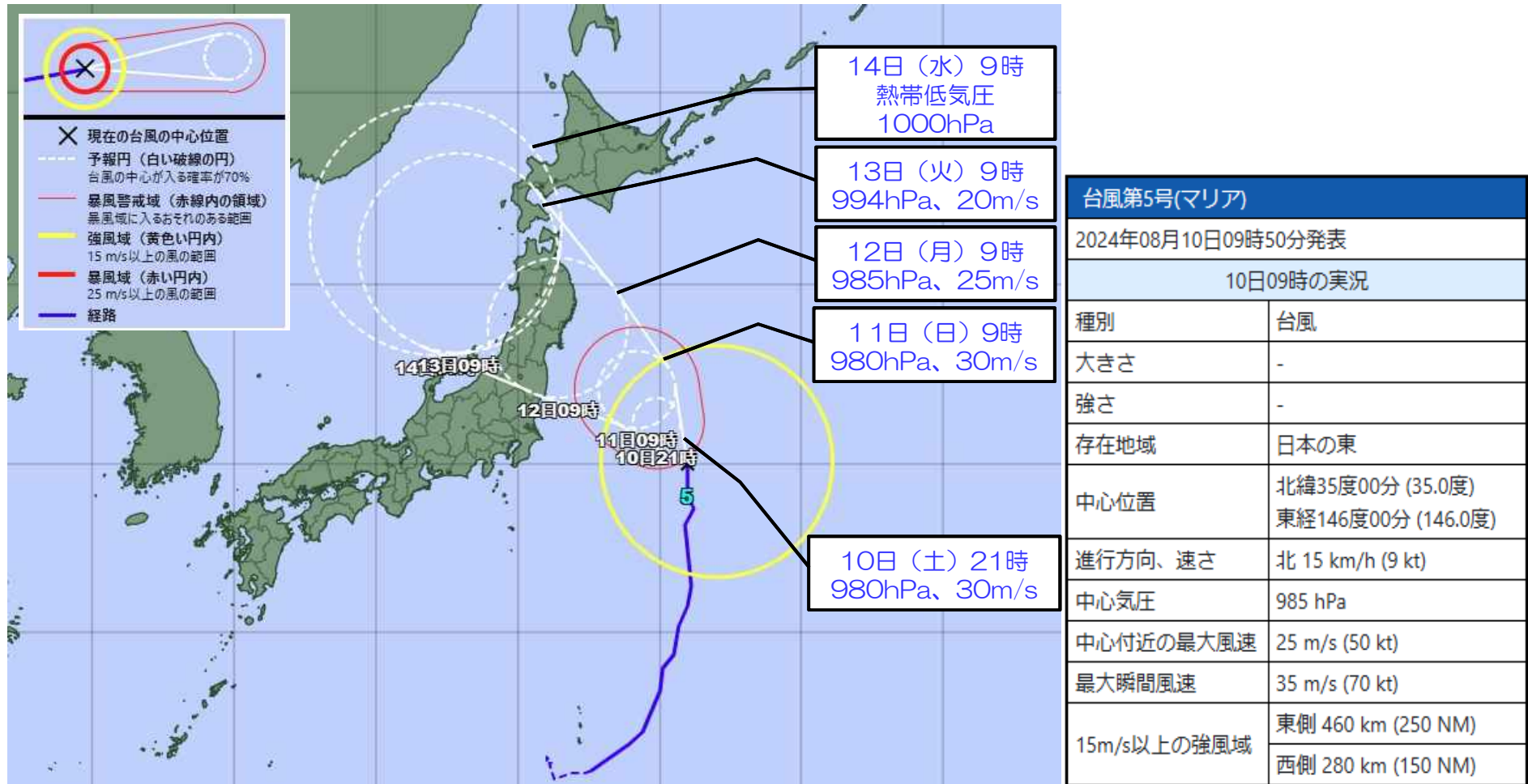
気象庁HP：<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

雨雲の動き：<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/>

今後の雨：<https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/>

キキクル（危険度分布）：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>

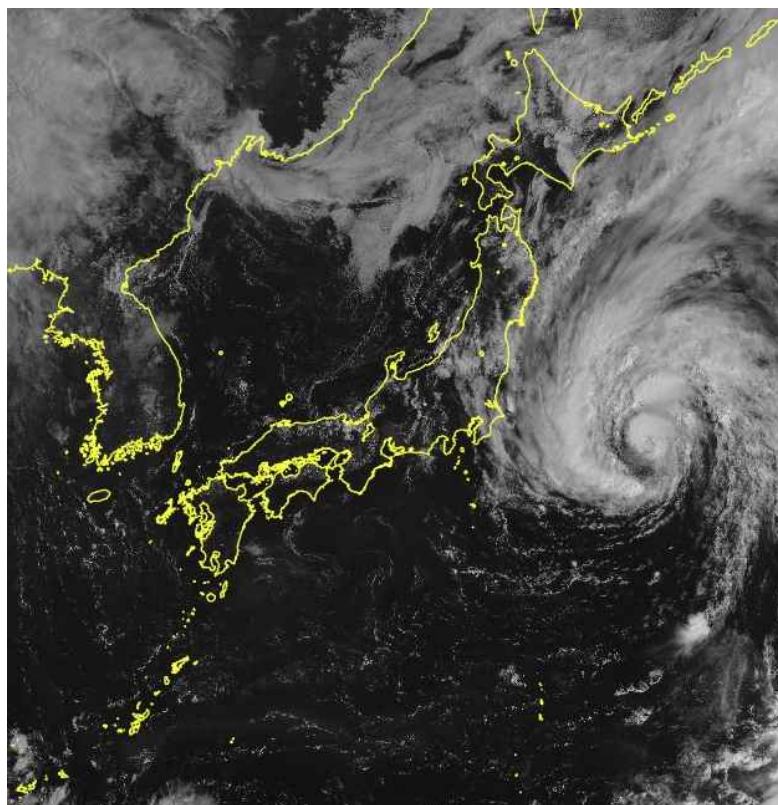
台風第5号の進路予報（10日9時）



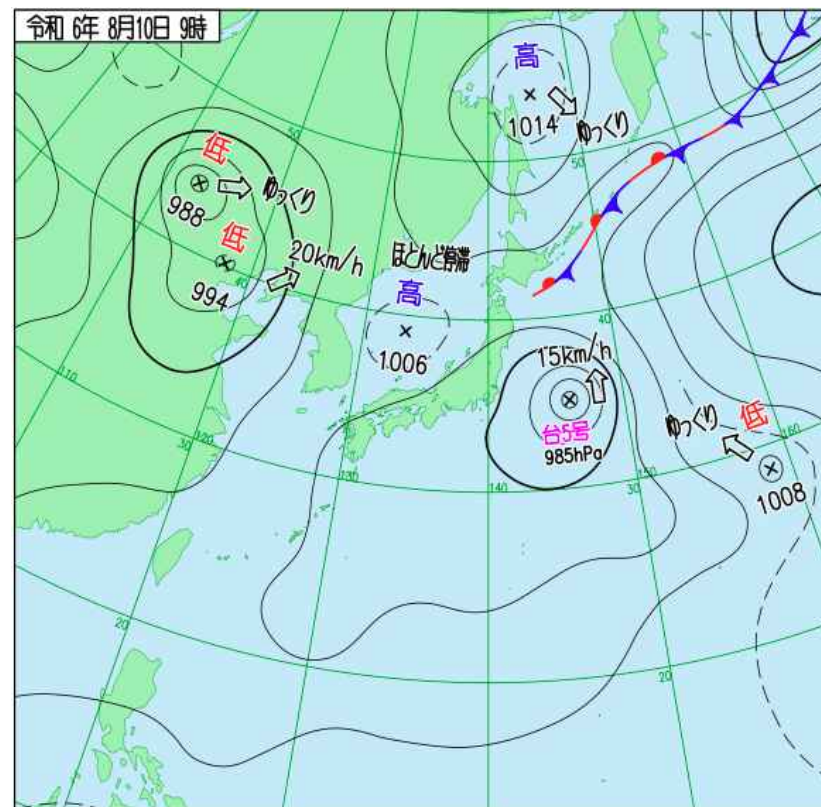
台風の予想位置などが変わることがありますので、下のリンクから最新の情報をご利用下さい。

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/27.489/139.922/&elem=typhoon_all&typhoon=all&contents=typhoon

気象実況と天気図



10日9時の気象衛星画像（可視）



10日 9 時の実況天気図

最新の気象実況は、以下のリンクで確認してください。

（気象衛星画像：<https://www.jma.go.jp/jp/gms/>）

（天気図：https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/）

警報級・注意報級の現象が予想される期間

台風の影響により、12日は非常に激しい雨が降り、大雨となる見込み。
また、11日昼過ぎから12日かけて暴風となり、海上では大しけとなるでしょう。
最新の防災気象情報を活用し、早めの防災対応を！

			10日		11日				12日			
			12-18時	18-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時
福島県	大雨 (ミリ)	中通り				20	20	30	50	50	30	30
		浜通り				20	20	30	50	50	30	30
		会津					20	20	30	30	30	30
	暴風 (メートル)	中通り				12	13	13	25	25	20	13
		浜通り陸上				12	13	13	25	25	20	13
		浜通り海上	15	15	18	18	23	25	30	30	23	15
		会津							18	18	18	13
	波浪	浜通り	4	4	5	5	6	7	7	7	6	5
	高潮 (メートル)	浜通り					0.7	0.8				
警報級（大雨）								[中]	[高]	[高]	[高]	[高]
警報級（暴風・波浪）					[中]	[中]	[高]	[高]	[高]	[高]	[高]	

■ 警報級 ■ 注意報級

11日12時から12日12時までに予想される24時間降水量 多い所で
中通り・浜通り 150ミリ、 会津 120ミリ
12日12時から13日12時までに予想される24時間降水量 多い所で
中通り・浜通り・会津 80ミリ



台風の最新の進路予報は、右記URLおよび右図のコードでご確認いただけます。 <https://www.jma.go.jp/jp/typh/>

今後の予想を含めた最新の気象警報・注意報は、以下のリンクで確認してください。

https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=070000&lang=ja

台風接近に備えて

あらかじめお住まいの場所でどのような災害が発生しやすいのか確認しておき、明るいうちに安全な場所に移動するなど、風や雨が強まる前に早め早めの準備・対策をお願いします。

➤ 台風の接近により、雨や風が急に強まる。最新の気象情報に留意

- ・市町村の避難に関する情報に留意し、雨や風が強まる前に早めの安全確保
- ・風雨の強いときは、極力外出しない
- ・農業施設や用水路等の見回りは雨、風が強まる前に
- ・がけや溪流、増水している河川、海岸や河口に近づかない
- ・交通機関への影響を考え、余裕を持った行動

➤ 沿岸施設や海上では強風や高波に注意

- ・風で飛ばされそうなものは片付ける（漁業施設）
- ・海岸や河口に近づかない

➤ 屋外での行動時や避難先などでの熱中症対策にも留意

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

気象庁ホームページの活用を！



- 気象警報・注意報：大雨、洪水、暴風（雪）、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける

https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=070000&lang=ja

- キキクル（危険度分布）：どこで土砂災害、浸水害、洪水害の危険度が高まると予測されているかを地図上に表示

土砂災害：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#zoom:8/lat:37.391982/lon:140.213013/colordepth:thin/elements:land>

浸水害：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:inund/zoom:8/lat:37.391982/lon:140.213013/colordepth:thin>

洪水害：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:flood/zoom:8/lat:37.391982/lon:140.213013/colordepth:thin>

- 福島県の気象情報（気象概況や大雨の見通し）

https://www.jma.go.jp/bosai/information/#area_type=offices&area_code=070000&format=table

- 福島県の指定河川洪水予報（国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測）

https://www.jma.go.jp/bosai/flood/#area_type=offices&area_code=070000

- 土砂災害警戒情報（避難指示等の応急対応が必要な土砂災害への警戒を呼びかける）

https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=070000&lang=ja

- 最新の気象データ：ナウキャスト（雨雲の動き・雷・竜巻）

<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/#zoom:8/lat:37.391982/lon:140.213013/colordepth:thin/elements:hrpns&slmcs&liden>

今後の雨

<https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/#zoom:8/lat:37.391982/lon:140.213013/colordepth:thin/elements:rasrf03h&slmcs>

日最大瞬間風速（最新の気象データ）

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/alltable/gust00.html#a36



警戒レベルと防災気象情報の対応

5段階の警戒レベルと防災気象情報の対応

気象状況	気象庁等の情報		市町村の対応		住民が取るべき行動	警戒レベル
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	災害切迫 キキクル	氾濫発生情報	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5
<警戒レベル4までに必ず避難！>						
大雨の数時間～2時間程度前	土砂災害警戒情報 ※1 大雨警報 洪水警報	高潮警報 高潮特別警報	危険	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
大雨の半日～数時間前	大雨警報に切り替える可能性が高い注意報 ※1 大雨注意報 洪水注意報	高潮警報に切り替える可能性が高い注意報	警戒	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3
大雨の数日～約1日前	大雨警報に切り替える可能性が高い注意報 早期注意情報(警報級の可能性)	高潮注意報	注意	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制) 第1次防災体制 (連絡要員を配置)	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2
				・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成



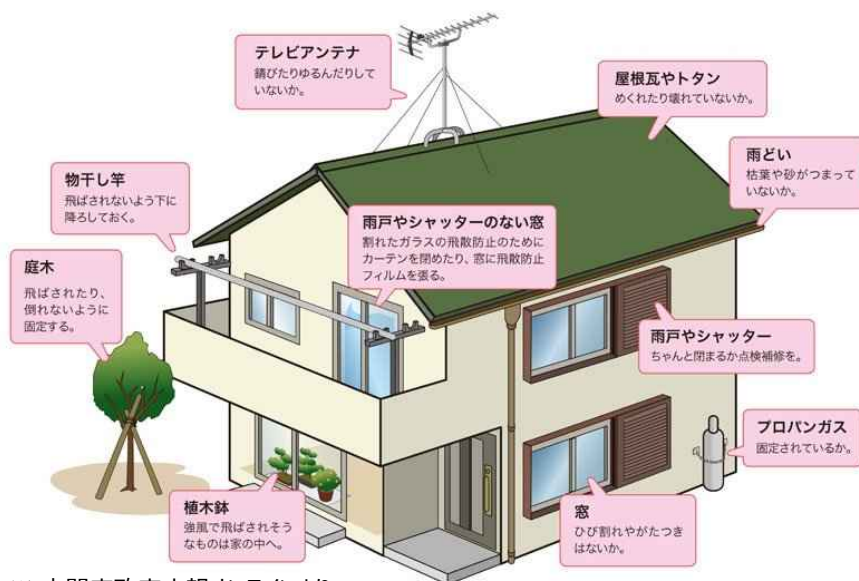
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

〇〇市		今後の推移(■警報級 □注意報級)										備考・ 関連する現象
発表中の 警報・注意報等の種別		〇〇日							〇〇日			
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
暴風	風向風速 (矢印・メートル)	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10	
		海上	0	12	20	25	35	30	15	10	10	以後も注意報級

暴風警報

陸上では昼過ぎから
風速20メートル

〈風が強まる前の家の対策〉



※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速 (m/s) およその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の 様子	建造物	およその 瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かにつかまっていられないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。	30
25~30 ~約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。	40
30~35 ~約125km/h				
35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが横転する。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散する。	50
40~ 約140km/h~			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html)

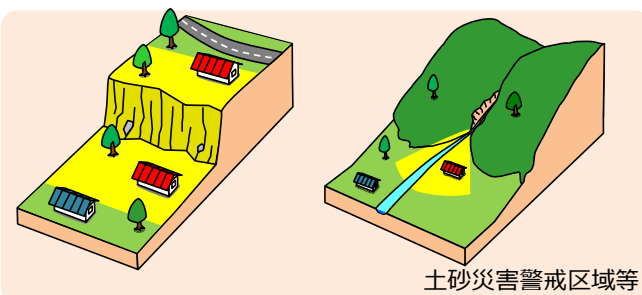


(参考) 大雨による災害への備え

- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「危険度分布」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

命に危険が及ぶおそれがある場所

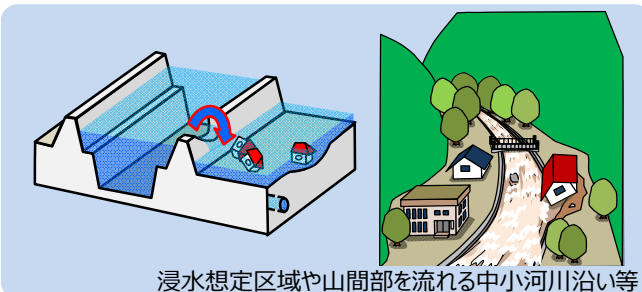
土砂災害



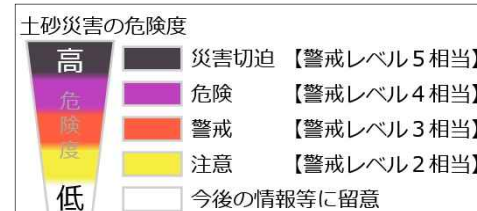
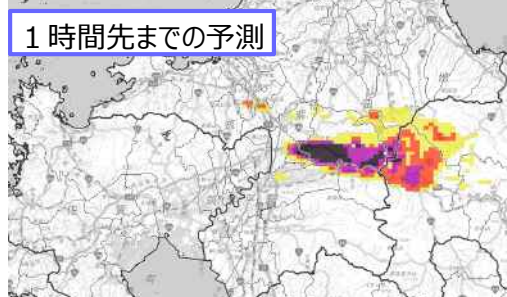
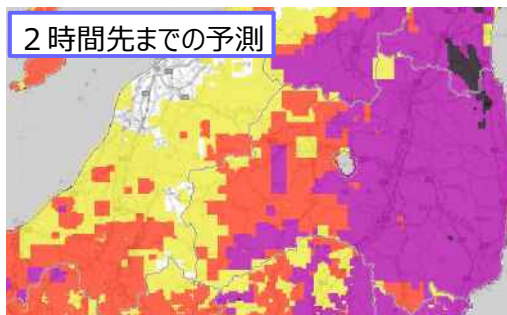
浸水害



洪水災害



キキクル（危険度分布）



凡例

指定河川洪水予報

国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな損害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。



洪水害の危険度

